

アルダクトン治療説明書

アルダクトンとは

アルダクトンはスピロノラクトンという利尿剤の一種で、男性ホルモンの受容体(アンドロゲンレセプター)を阻害する作用があります。その作用を利用して、にきびの原因となる男性ホルモンの働きを抑え、にきびを治療します。

海外では、にきび治療に有用な薬剤として認知されていますが、日本では厚生労働省の認可が下りていないため、保険が適応されません。

個人差はありますが、1日2～4錠で内服を開始します。効果が認められたら、1～2ヶ月に1錠ずつ減らします。

1. 尿量増加
2. 不正性器出血
3. 生理不順、無月経

※ホルモンバランスの変化により、生理不順や不正世紀出血を起こすことがあり、その場合は、婦人科などで女性ホルモン注射を打ち、生理を起こす必要があります。(3か月に1回。ピル・プロゲステロン製剤を内服中の方を除く。ピルと併用していただくことも可能です。)

4. 自己判断で内服を中断してしまうと効果がきちんと出ない場合や、にきびが再発しやすくなってしまうので、用法容量を守ってください。

5. 治療中は、避妊をしてください。

6. 治療前に血液検査が必要になります。

7. 6カ月以上継続して内服される場合は、体調に変化がないか確認するため、再度の採血検査が必要となります。

<下記の方は服用することができません>

- ・妊娠中、妊娠の可能性ある、授乳中の方
- ・製剤のアレルギーがある方

以上の治療効果、経過等はあくまで平均的な説明で個人差がある事をご了承ください。

【リスク】倦怠感、女性型乳房、乳房腫脹、性欲減退、陰萎、多毛、月経不順、無月経、閉経後出血、音声低音化

医療法人社団桜恵会 THE ONE.